

各 位

会 社 名 株式会社 王将フードサービス
 代 表 者 名 代表取締役社長 渡邊 直人
 (コード番号 9936 東証第一部)
 問 合 せ 先 執行役員広報部長 内田 浩次
 (TEL. 090-1153-4483)

2019年3月期第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2018年5月15日に公表した2019年3月期第2四半期累計期間業績予想(連結・個別)について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。なお、通期の業績予想につきましては、前回公表数値を据え置いております。

記

1. 業績予想の修正

2019年3月期 第2四半期累計期間連結業績予想数値の修正 (2018年4月1日～2018年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	40,140	2,572	2,799	1,790	95 62
今回修正予想 (B)	40,869	3,785	3,977	2,546	136 03
増減額 (B-A)	728	1,212	1,178	756	—
増減率 (%)	1.8	47.1	42.1	42.3	—
(ご参考)前期実績 (2018年3月期第2四半期)	38,475	2,538	2,636	1,710	91 35

2019年3月期 第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正 (2018年4月1日～2018年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	40,026	2,803	1,794	95 84
今回修正予想 (B)	40,756	3,992	2,561	136 82
増減額 (B-A)	730	1,188	767	—
増減率 (%)	1.8	42.4	42.8	—
(ご参考)前期実績 (2018年3月期第2四半期)	38,414	2,640	1,714	91 58

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間は、昨年度より継続的に推し進めている従業員教育により店舗QSCが向上したことがお客様に評価され、リピート客が増加したこと、昨今の材料費、人件費の高騰に対し、生産性を高める努力によって価格を据え置くことが可能となりお客様離れを防止できたこと、さらには、スタンプキャンペーンやスマートフォンアプリなどの施策が奏効して王将ファンを創出できたことが来客数増につながり、過去最高の売上高を達成することができました。

一方、各店舗が無駄をなくす努力を地道に行った成果として、販管費の伸びを小幅にとどめることができました。その結果、当初公表いたしました数値に対して、売上高は微増ながら、利益面ではこれを大きく上回る見込みとなりましたので、上記の通り、業績予想を修正いたします。

なお、通期の連結業績予想および個別業績予想につきましては、今後も堅調に推移することを見込んでおりますが、昨今の材料費や人件費の高騰、予想外の天候不順など、外部要因による影響の見通しが不透明のため、前回公表の数値を据え置き、通期業績を見極めた上で、必要に応じて通期業績予想の変更を適時に開示してまいります。

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により、上記予想値と異なる場合があります。

以 上